

文化情報学部カリキュラムツリー (2024年度以降生)

		DP1	DP2-1	DP2-2	DP3
		文化と人間に関する複雑な現象を的確に捉え、文献調査から、データの収集、集計および分析など、文理の枠を超えた様々な研究技法を習得し、目的に応じて使い分けができる。(知識・技能)	主体的な研究の計画と遂行を通じて精確な思考力と判断力を有することができる。(思考力・判断力)	研究成果の発表・発信を通じて高い水準の表現力を有することができる。(思考力・判断力)	文理の枠にとらわれず、他者の視点からも学ぶ発想力と未知の分野に踏み込んで研究・学習する知的バイタリティにより、社会の変化に柔軟に対応できる。(主体性・多様性・協働性)
年次	セメスター	A群 D群	B群 E群	C群 G群	B群 C群 A群 C群 F・H群
4年次	8	リサーチ・プロジェクトⅡ			
	7	リサーチ・プロジェクトⅠ			
3年次	6	リサーチ・セミナー			
	5	ジョイント・リサーチ			
2年次	4	文化情報学 4			
	3	文化情報学 3			
1年次	2	文化情報学 2			
	1	文化情報学 1			

必修科目

1・2年次では文化情報学の理念を学び、3年次以降は「リサーチ」科目で本格的な探究活動に入り、4年次で学びの集大成として卒業研究に取り組みます。

A群 (文化科学系科目群)

研究対象となる文化現象とその本質について学ぶ科目です。人の営みすべてを「文化」として捉え、その本質について様々な概念、知見を修得します。

B群 (データ科学系科目群)

文化を解析するために必要なデータ科学の知識・技能を習得する科目です。データ科学に関する実践的で高度な内容を学びます。

C群 (先端・融合系科目群)

既存の学問分野を融合することによって成立する文化情報学に関わる最先端の研究動向や学際的な応用理論を扱います。

D群 (文化科学系教養科目群)

文化情報学の学びに多様性を持たせるために、文化に関する実践知や日々変化する科学技術や社会・文化における様々な課題について学ぶ科目です。

E群 (データ科学系教養科目群)

現代の「読み書きそろばん」と言われる数理・データサイエンス・AIのリテラシーを身に付ける科目です。

F群 (一般教養科目群)

全学共通教養教育科目 (クリエイティブ・ジャパン科目、同志社データサイエンス・AI教育プログラム (リテラシーレベル)、外国語教育科目を除く)

G群 (外国語教育科目・英語)

H群 (外国語教育科目・英語以外)

I群 (免許・資格科目等)

(※1) クリエイティブ・ジャパン科目【D群】
京都科目/日本の伝統と美/日本の伝統と文化/日本の伝統と芸能/日本の伝統と能楽/日本の伝統と芸術/Japanese Thought and Religion 1・2/Tradition and Art in Japan 1・2/クールジャパン科目/Japan Today 1・2/クリエイティブ・ジャパン科目

(※2) DDASH-L科目【E群】
データサイエンス概論/数学/自然科学特論/データサイエンス1・2/サイバーセキュリティ入門/論理的思考の基礎 (1) (2) /論理的思考の応用 (1) (2) /Statistics for the Social Sciences and Humanities